

# 「第33回定期総会」を開催！ 2024年度の運動方針が決定される！

1月22日(水)、かわさき保育会館において、代議員78(内14委任)名が出席し「第33回定期総会」を開催しました。



挨拶をする渡部議長

冒頭、主催者を代表して渡部議長から「間もなくコロナの発現から4年が経とうとしているが、感染のリスクに晒されながらも働くすべての皆さまに敬意を表したい。世界の武力紛争などサプライチェーンの混乱による物価高、我が国では、DX、GXの対応や、超少子高齢化に起こる労働人口の減少等、1産業1企業の枠組みを遥かに超える多くの課題が山積している。労働組合としてこの課題を抽出し、あらゆるチャンネルを使って臨んでいかなければならない。同じ労働者の仲間として連合が必ずそばにいる存在となるよう社会の共感を得られる運動を進めていきたい。」と挨拶しました。



来賓の皆様

来賓として、連合神奈川 安部副事務局長、川崎市 加藤副市長、中央労働金庫神奈川県本部 野上営業担当部長、立憲民主党 笠衆議院議員、国民民主党 鈴木衆議院議員、川崎地域連合議員団 雨笠会長にご挨拶いただきました。また、県労福協 金井事務局長、こくみん共済 coop 北原本部長のほか福祉団体の皆様、牧山参議院議員、水野参議院議員、深作ヘスス第19区総支部長、県議会議員、市議会議員の28名に出席頂きました。



議事は「2023年度一般活動報告および決算報告、2024年度の運動方針及び、予算、規約改定、役員選出」が提案され、満場一致で決定されました。

最後に渡部議長の発声でガンバロウ三唱を行い閉会しました。

